



## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場会社名 明治海運株式会社

上場取引所 東大

コード番号 9115 URL

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 内田 和也

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員

(氏名) 水野 敏郎

TEL 03-3792-0811

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	5,208	△3.0	215	△9.5	△32	—	257	—
23年3月期第1四半期	5,369	1.6	237	△52.7	△320	—	13	△93.4

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 547百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 24百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	7.80	—
23年3月期第1四半期	0.40	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	123,445	16,426	4.7
23年3月期	125,163	16,292	4.6

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 5,757百万円 23年3月期 5,736百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	7.00	7.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,900	△6.3	140	△71.8	100	—	100	—	3.02
通期	21,300	0.0	1,000	7.0	50	—	200	—	6.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	36,000,000 株	23年3月期	36,000,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	2,949,957 株	23年3月期	2,949,957 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	33,050,043 株	23年3月期1Q	33,093,789 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) セグメント情報等 .....	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、全体として緩やかに回復を続けていますが、ギリシヤの財政危機に端を発したEU周縁国の財政問題が、世界経済に対して大きな下振れリスクとなっています。一方わが国経済も、東日本大震災の影響が想定を大幅に上回ったため、マイナス成長を余儀なくされました。しかし今後、復興需要で景気底入れも期待されています。

このような状況下、当社グループ外航海運業部門は、前連結会計年度の下半期に大型LPG船1隻を投入し、船隊の拡充を進めましたが、円高に推移した為替レートの影響を受け、売上高は3,883百万円(前年同四半期比4.2%減)に留まりました。一方、船費全般のコスト削減に努めた結果、外航海運業利益は80百万円(前年同四半期比96.6%増)を計上しました。なお、船隊近代化の一環として、連結子会社において撤積船1隻を売船し、その売却益703百万円を特別利益に計上しました。

ホテル業部門では、売上高は1,199百万円(前年同四半期比1.9%増)と微増しましたが、昨年からの航空定期便の減便、東日本大震災の影響による欠航や旅行キャンセルの影響を受け、また、競合他社の新規開業によるホテル間の競争の激化や低価格志向等の複合的マイナス要因が重なり、ホテル業利益は69百万円(前年同四半期比41.0%減)となりました。

不動産賃貸業部門は、当社グループ所有の各ビルで若干の空室率上昇があり、不動産賃貸業部門の売上高は125百万円(前年同四半期比8.2%減)、不動産賃貸業利益は65百万円(前年同四半期比17.3%減)となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は5,208百万円(前年同四半期比3.0%減)、営業利益は215百万円(前年同四半期比9.5%減)となりました。その結果、経常損失は32百万円となりましたが、前述の船舶売却益に加え、連結子会社の株式を追加取得したことによる負ののれん発生益47百万円と合わせ751百万円を特別利益に計上し、四半期純利益は257百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における資産の部は、前連結会計年度末より1,718百万円減少し、123,445百万円となりました。これは主に有形固定資産の減価償却によるものです。

負債の部は、前連結会計年度末より1,852百万円減少し107,019百万円となりました。これは主に借入金の減少によるものです。また、純資産の部は、前連結会計年度末より134百万円増加し16,426百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想に関しまして、第1四半期決算を踏まえ見直しを行いました。現時点においては、平成23年5月13日公表時の数値から変更はありません。

上記の予想は、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる場合があります。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,684,583	6,544,262
売掛金	297,906	338,510
有価証券	655,446	5,544
商品及び製品	8,105	7,642
原材料及び貯蔵品	401,204	386,983
繰延税金資産	53,328	125,534
その他	1,561,394	1,371,974
流動資産合計	9,661,969	8,780,452
固定資産		
有形固定資産		
船舶（純額）	83,660,765	82,068,623
建物及び構築物（純額）	11,955,619	11,783,738
土地	7,699,036	7,700,655
建設仮勘定	4,883,124	5,753,277
その他（純額）	501,754	501,468
有形固定資産合計	108,700,301	107,807,764
無形固定資産		
その他	74,373	76,051
無形固定資産合計	74,373	76,051
投資その他の資産		
投資有価証券	5,719,754	5,762,987
長期貸付金	515,709	525,423
繰延税金資産	34,982	36,478
その他	456,593	456,113
投資その他の資産合計	6,727,039	6,781,001
固定資産合計	115,501,714	114,664,816
資産合計	125,163,683	123,445,269

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
海運業未払金	569,475	522,186
1年内償還予定の社債	2,011,200	1,994,100
短期借入金	16,388,989	15,958,266
未払金	578,681	620,123
未払法人税等	83,302	380,538
賞与引当金	20,605	41,384
その他	1,470,253	1,249,099
流動負債合計	21,122,509	20,765,698
固定負債		
社債	3,827,000	3,821,000
長期借入金	74,804,935	73,630,801
繰延税金負債	4,378,136	4,273,469
再評価に係る繰延税金負債	516,044	516,044
引当金		
退職給付引当金	168,685	167,307
役員退職慰労引当金	261,767	267,996
特別修繕引当金	798,167	785,189
引当金計	1,228,620	1,220,493
持分法適用に伴う負債	1,129,170	988,160
負ののれん	41,679	38,954
その他	1,823,581	1,764,391
固定負債合計	87,749,167	86,253,315
負債合計	108,871,676	107,019,013
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,800,000	1,800,000
資本剰余金	21,892	21,892
利益剰余金	4,497,739	4,508,297
自己株式	△555,338	△555,338
株主資本合計	5,764,293	5,774,851
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	290,881	237,638
繰延ヘッジ損益	△202,340	△164,203
土地再評価差額金	362,511	362,511
為替換算調整勘定	△478,979	△453,024
その他の包括利益累計額合計	△27,926	△17,078
少数株主持分	10,555,640	10,668,483
純資産合計	16,292,007	16,426,255
負債純資産合計	125,163,683	123,445,269

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	5,369,146	5,208,746
売上原価	4,650,372	4,416,085
売上総利益	718,773	792,661
販売費及び一般管理費	481,006	577,486
営業利益	237,767	215,174
営業外収益		
受取利息	6,471	8,228
受取配当金	30,317	32,214
持分法による投資利益	—	219,788
その他	38,156	16,917
営業外収益合計	74,945	277,149
営業外費用		
支払利息	455,177	435,437
為替差損	100,893	27,383
持分法による投資損失	16,597	—
デリバティブ評価損	3,854	21,147
その他	56,848	41,179
営業外費用合計	633,371	525,147
経常損失(△)	△320,659	△32,823
特別利益		
船舶売却益	—	703,356
負ののれん発生益	—	47,645
その他	301,025	—
特別利益合計	301,025	751,002
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△19,634	718,179
法人税、住民税及び事業税	201,238	377,786
法人税等調整額	△295,110	△162,945
法人税等合計	△93,871	214,840
少数株主損益調整前四半期純利益	74,237	503,338
少数株主利益	61,003	245,503
四半期純利益	13,234	257,835

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	74,237	503,338
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△159,562	△50,954
繰延ヘッジ損益	57,752	△2,498
為替換算調整勘定	5,309	45,381
持分法適用会社に対する持分相当額	46,602	52,225
その他の包括利益合計	△49,897	44,153
四半期包括利益	24,340	547,492
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△93,641	268,683
少数株主に係る四半期包括利益	117,982	278,808



(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)  
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	外航海運業	ホテル業	不動産賃貸業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,055,351	1,176,907	136,887	5,369,146	—	5,369,146
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,055,351	1,176,907	136,887	5,369,146	—	5,369,146
セグメント利益	40,807	117,916	79,042	237,767	—	237,767

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)  
該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	外航海運業	ホテル業	不動産賃貸業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,883,603	1,199,477	125,665	5,208,746	—	5,208,746
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,883,603	1,199,477	125,665	5,208,746	—	5,208,746
セグメント利益	80,219	69,591	65,364	215,174	—	215,174

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)  
該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
(重要な負ののれん発生益)

「ホテル業」セグメントにおいて、当社連結子会社であるぎのわん観光開発株式会社の株式を追加取得したことにより負ののれん発生益が生じています。なお、当該事象による負ののれん発生益の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては47,645千円です。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。